

(議長)

次に、西海谷議員の発言を許可致します。

(議長)

「西海谷議員」。

「西海谷議員」

それでは私の方から本日の一般質問、2項目程質問させていただきます。

まずは第1点、第5次江差町総合計画についてでございます。

ご存じのとおり平成23年に策定されました第5次江差町総合計画は、基本構想、基本計画、そして実施計画の3本の柱で構成されております。

基本計画につきましては、社会情勢や財政状況の変化に対応できるよう、後期5年間については、計画内容を見直す事。更に実施計画につきましては計画期間を3年間とし、毎年度見直ししながら進めていくと、このようになっておる訳でございます。計画推進にあたっては、PDCAサイクル、つまり計画、実施、点検、評価、改善を繰り返し、推進していく事、このようになっております。

基本計画前期5年間を計画し、後期5年間の見直しの時期となっております。

1点、現在までの総合計画の執行状況はどのように評価、検証、確認されているのか。

もう1点、後期5年の総合計画はもう既に来年度から始まる訳でございます。当然後期5年間の見直し計画は、もう既に行われておると思っておりますが、策定審議会等々の、含めまして再検討はどのように行っておるのか、お答え願いたいと思います。以上です。

(議長)

「町長」。

「町長」

西海谷議員の第5次江差町総合計画に関してのご質問にお答え致します。

第5次江差町総合計画につきましては、平成23年度から平成32年度までの10年間の計画期間となっており、今年度が折り返しとなります。

この間実施計画によるローリング作業や各年度の予算編成、決算を通じた事務事業の見直しなどを踏まえ、1次産業の進行を図るための生産基盤の整備や農水産物の高付加価値化の取り組み、安心安全な暮らしの確保のための防災資機材の整備やドクターヘリの運航、さらに18歳までの医療費の無料化や、長年の懸案であった江差中学校の改築整備といった子育て環境の充実と、一定程度次の段階に向けた基盤整備を確実に進めてきたものと考えております。

後期5年間の計画につきましては、前期5年間の各施策の検証と総括、特に現在策定中の江差町総合戦略や人口ビジョンとの整合性を保ち、また財政状況等を勘案し、新たなまちづくりの

観点から取りこぼしの無い計画の管理及び推進に努めて参りたいと考えておりますのでご理解願いたいという風に思います。

(議長)

はい、「西海谷議員」。

「西海谷議員」

後期5年間の総合計画は、先程も言ったとおり実施評価達成状況、そしてさらに社会経済状態を踏まえながら見直すと、このようになっておる訳でございます。

昨今、国が推進する地方創生であったり、それから来年度4月の消費税、消費税税率の引き上げなど、また3月に北海道におけます北海道新幹線開業を迎える訳でございます。5年前と比べましてですね、非常に社会経済状態は変化をしておる訳でございます。私は取分け新幹線開業に伴い、観光振興について積極的に、積極的な施策をもってこの総合計画を見直すという事に期待をしたいと思っております。出来るのであれば本日、総合計画の中の後期5年間の具体的な施策が1つでもあればお聞きしたいと思っております。いかがでございましょうか。

(議長)

はい、「まちづくり推進課長」。

「まちづくり推進課長」

総合計画につきましては、2011年度から20年度まで10年間まちづくりの大きな施策という事で動いております。この間、実施計画につきましては3年ごとにローリングをして、その時点時点でですね、時宜にあった修正を加えてきてるというのが現状でございます。

また、議員ご指摘の後期の5年間の計画の見直しでございますが、実は今、先程議員お話したとおり、地方創生に鑑みて人口ビジョンと総合戦略を策定しております。これは大きく言うと交流人口の拡大で仕事を作る、あるいは特産品の開発を含め仕事を作る、あるいは若者がチャレンジできる環境を作りながら仕事を作るといった、仕事を作りながらこの町に出ていく人を止めたり、あるいはUターン、Iターンを取りこむといった施策になっております。

今回、総合計画の見直し後期に踏まえまして、実はあの初めて予算編成作業前にですね、町長と各課の所管課の職員が、それぞれの施策の課題について意見交換をしております。これは今回初めて行った試みでございまして、今月の予算編成作業、この議会終わった後、本格化しますが、総合戦略、あるいは後期の総合計画、また、町長の所信表明の進捗管理、これらも総合的に踏まえて、落としの無いですね、予算編成作業に努めて参りたいと考えておりますので宜しくお願い致します。

(議長)

「西海谷議員」。

### 「西海谷議員」

いずれに致しましても、私は町長も新しくなりまして、先日も日本で最も美しい村の認定をうけるなど就任以来、新しいまちづくりを積極的に推進していると認識しております。これからのまちづくりにつきましてははですね、しっかりと柱を立てて、私はメリハリのある計画づくりが必要かと思っております。是非、積極的な見直しを期待しておりますので宜しくお願い致します。

それでは2問目の方の新幹線開業後の交通ネットワークにつきまして、ご質問させて頂きたいと思えます。

来年、3月26日に開催する、開業する北海道新幹線にあたり、多くの観光客等が来道し、この道南、檜山地域にも観光やビジネス等々、様々な分野での活性化が期待されておる訳でございます。当然、それら観光ビジネスで訪れる方々のためにも、早急な交通ネットワーク作りが必要と考えております。

一方先般、東北観光機構、北海道観光振興機構の合同アンケート調査においてですね、函館を除き道南の行ってみたいランキングに奥尻町が1位、そして江差町が4位というような結果が出ておりました。改めて当町への、両町への関心度が非常に高い事が認識されると共に、奥尻島の、奥尻島への交通拠点となる江差町の役割は、非常に重要と考えております。

しかしながら現在、フェリーの運航時間にあった、2次、3次交通の連携が取れておらず、今後の利用者増加に対応する交通ネットワークの再構築が必要かと思っております。交通アクセスのネットワークにつきましてはいまだに新幹線の運航ダイヤの発表がなくて、各交通機関との協議も遅れているものではないかと考えておりますが、察しておりますが、質問させていただきます。

現在江差町として交通ネットワークづくりを、各市町村、各交通機関等でどのように協議されているのかご質問させていただきます。

2問目、はい。

### (議長)

2問目。

### 「西海谷議員」

併せまして、フェリーターミナルの施設等につきましてご質問させていただきます。

施設は昭和51年に建設されて、既に39年程経過しております。平成5年の南西沖地震の津波の影響もあり、施設の老朽化、更に一部破損箇所もあるようでございます。

フェリーターミナルは奥尻島と結ぶ交通の拠点、観光的に言わばお客様を迎える顔となる施設でございます。新幹線開業による利用者の増加が見込まれる中、しっかりと整備と対策が必要と考えております。

そこで4点ほど質問させていただきます。

1点目、施設の外観についてでございます。先程も申し上げましたが、老朽化による壁面タイル、それから館名文字など破損個所が目立っております。施設外観の整備の考え方、また1つはトイレのバリアフリー化の改修でございます。これにつきましても、車いす利用者、現在車いす利用者の方々がですね、非常に不便を感じていると聞いております。今後の身障者バリアフリーの対策はどのように考えているのか。

3つ目につきましては、待合室の対策でございます。現在待合室につきましては、キャパシティだいたい40から50名程度と聞いております。これからの観光客増加に伴いまして、当然現在でもバスツアー、それから修学旅行生100人程度の旅行、利用者が来ますとですね、待合室では入りきらず、表の方で待機していると、このようなお話も聞いております。これらにつきましてもですね、やはりしっかりとした対策、対応が必要かと思われまます。

4つ目でございます。駐車場対策でございます。これもマイカー、レンタカーで来町し、そして奥尻に渡ろうと駐車場に来ても、常に駐車場が満車の状態。このような苦情それからお話を聞いております。これらにつきましてはですね、8割9割がたがほぼ長期に渡る駐車両と、このような話も聞いております。非常にやはり江差にこれから来る方々につきましてもですね、やはりあの路上駐車、それか近くの空き地に勝手に停めていると、このような現状の中でこの駐車場問題をどう考えるのか、どう対策していくのか、この辺を含めてこの4点ご質問を申し上げますけれども、宜しくお願ひ致します。

(議長)

「町長」。

「町長」

西海谷議員の2問目、新幹線開業後の交通ネットワークについてのご質問にお答え致します。

現在、函館バスと新幹線のダイヤ発表後にバス路線のダイヤ改正を行う事の協議を行っております。また、木古内江差間を運行しているJR江差線の代替バス、上下各6本の内、各1本を新幹線開業日からかもめ島周辺にある、江差海の駅開陽丸を經由して頂きたいとの要望を行い、調整している最中でございます。加えて新函館北斗駅経由の運行も、バス事業所サイドで検討中であります。更に新幹線木古内、木古内駅活用推進協議会では、平成26年度から実証実験を行っている、江差松前千年北海道手形定期観光バス、江差松前名所周遊号旬感千年北海道の来年度も継続的な運行を予定しております。加えて新函館北斗駅及び木古内駅周辺にレンタカー事業者の出店が決まっていることから、江差町への観光PRをより強く要請して参りたいと考えております。

一方で今後奥尻島への観光を目的として訪れる観光客も見込まれることから、ハートランドフェリーと十分に協議連携し、現状の便数の確保、また新幹線ダイヤとリンクした乗船時刻の変更が可能かどうかなど、様々な観点から江差町、せたな町、奥尻町と連携して参りたいと考えており

ます。

次にフェリーターミナルの整備と駐車場の利用状況等についてのご質問であります。施設の補修等につきましては、新幹線開業もあり、今後フェリーの利用者が増加していただろうと見込まれます事から、町といたしましては、老朽化し腐食や破損している設備については、速やかに、失礼しました。修繕をしていきたいと考えております。トイレにつきましては車いすの方でも楽に利用できるようバリアフリー化することが望ましいと思うところであり、フェリーターミナルの他、観光施設も含め、町有施設全体のトイレについて優先度を精査しながら、改修を検討していきたいと考えております。尚、施設によっては構造的に本格的なバリアフリー化が出来ないトイレもある事を、ご理解願えればと思います。

また、待合室の収容人員についてでございますが、現在の施設の状況では抜本的な対策を講じる事が非常に困難であります事から、将来的に建替をする時には、待合室の拡張を検討していきたいと考えておりますのでご理解願えればと思います。

続きまして駐車場の利用状況ですが、ターミナル前の駐車場用地はフェリー会社が利用管理しており、約2,100平方メートルで76台の普通車両が利用可能です。また、すぐ北側に隣接する北埠頭用地の一区画、約2,250平方メートルを臨時的な駐車場用地として使用許可をしており、これらには大型車も含め44台の駐車が可能となっております。長期間の駐車を禁止し、都合上、長期利用となる方はフェリー事務所へ申し出るよう、看板や立て札で周知しているものの、特にフェリー、失礼しました。特にターミナル前への駐車車両の多くは、奥尻町民などで長期利用されている方が8割程にも上るという状況にあり、常に混雑しております。

西海谷議員がご指摘のとおり今後、新幹線開業に伴いフェリーの利用客の増加を視野に入れた駐車場の利用方法の整理が必要であると考えております。今後、フェリー会社や奥尻町とも早急に協議を行い、一般観光客の利便性の向上に努めたいと考えておりますのでご理解ください。よろしくお願いいたします。

(議長)

はい、「西海谷議員」。

「西海谷議員」

はい、議長。

答弁ありがとうございました。様々な問題があるにつきましてもですね、もう来年3月からの新幹線開業でございます。早急な対応を私は望む訳でございます。

まずは、奥尻航路の方につきましてはですね、やはりあの先程言ったように、それぞれの利用者がやっぱり不十分、あの不便を感じている部分。これにつきましては町長が答弁をされたとおり早急に出来るものは順次行っていったい。

それから駐車場につきましては、それぞれあの奥尻町の島民の方が利用されている部分もかなり多いという風におっしゃってございましたけれども。せたな町のフェリー、せたな町のフェリー乗

り場でしょうか、そちらの方も含めるとですね、あの有料駐車場というような形でやっている所もあると聞いております。やはり駐車場、これからのですね、観光の中で駐車場というのは非常に問題というのは大きいと思っております。来た方が駐車できないと、のであればその長期の方々につきましては何らかの形で有料、もしくは契約だとか色々な形を取ってですね、しっかりとあのフリーで来る方も含めて安心して止めれるような駐車体系を、駐車体系を作ると、こういうような事が必要かとこのように思っておりますけれども、今の有料化もしくは契約駐車等々の考え方につきまして、どのようにお考えかご質問申し上げます。

(議長)

はい、「産業振興課長」。

「産業振興課長」

駐車場の管理につきましてはですね、あそこは港の管理という事で、港湾管理の立場からですね、お答えをさせて頂きたいと思っております。

特にあのフェリー前の駐車場につきましては、先程、議員の方からご指摘があったとおりですね、約8割近くの方が、奥尻の町民が利用されているという事で、常に混雑をしている状況にございます。議員が提案されました有料の、有料での駐車場の管理も含めましてですね、これからも検討をしていかなければならないのかなという風に考えております。長期的な滞在される方、駐車される方、短期的な駐車をされる方、すみ分けをしましてですね、港湾の施設の利用の仕方をですね、これからフェリー会社、それから奥尻町とも協議をしてですね、早急に利用しやすい駐車場を目指して参りたいという風に考えておりますので、ご理解を頂ければと思います。

(議長)

はい、「西海谷議員」。

「西海谷議員」

了解致しました。是非ですね、来年、再来年、29年度にはですね、フェリーも新造船という事で大きくなるという事になっております。是非、しっかりとその辺のですね、整備、それから整理をしてですね、対応して頂きたいとこのように思っております。

以上で終わらせて頂きます。ありがとうございました。

(議長)

以上で、西海谷議員の一般質問を終わります。1時まで休憩致します。

(昼食休憩)